

教科	家庭	学年	3年	単元のまとまりの評価規準			
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
A 家庭 関 活 り と 地 域 の	2	○家庭生活は、地域との相互のかかわりで成り立っていることを理解する。 ○地域で多様な人びとが暮らせるための工夫を理解する。 ○地域で活動する高齢者や、見守りが必要な高齢者などさまざまな高齢者がいることを理解する。 ○地域で活動する高齢者や見守りが必要な高齢者とのかかわりを考える。		・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。 ・高齢者など地域の人びとと協働する必要があることについて理解している。 ・介護など高齢者との関わり方について理解している。 ・介護など高齢者との関わり方について理解している。	・地域の人びとと関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定している。 ・高齢者と関わる方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。 ・高齢者と関わる方法について実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	・家族や地域の人びとと協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・高齢者との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 ・家族や地域の人びとと協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・地域との関わりについて工夫し創造し、実践しようとしている。	
A 幼 児 の 成 長 と 家 族	4	○幼児期への関心をもつ。 ○幼児の身体の発育について、発達の方角性や順序性ととも、個人差があることを理解する。 ○幼児の言語・認知・情緒・社会性等の発達について理解する。 ○子どもが育つ環境としての家族や周囲のおとなの役割について理解する。 ○自分の実践的・体験的な活動を通して、幼児にとつての遊びの意義を理解する。 ○幼児にとつて遊びは生活そのものであり、十分な遊びを経験する環境が重要であることを学ぶ。		・幼児の身体の発達の特徴について理解している。 ・幼児の心の発達の特徴について理解している。 ・子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児にとつての遊びの意義について理解している。	・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。 ・幼児との関わりについて解決策を構想している。 ・幼児との関わりについて解決策を構想し、考察したことを論理的に表現している。	・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・幼児との関わり方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。 ・よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
		○幼児とのふれ合い体験について自分の課題をもち、ふれ合うときの留意点を理解する。 ○幼児とのかかわり方について身に付けた基礎的・基本的な知識を活用し工夫してふれ合う。 ○幼児とのかかわり方について、感じたことや考えたことを話し合い、幼児への理解を深める。 ○子どもの成長と地域のつながりについて知		・幼児との関わり方について理解している。 ・幼児との関わり方について理解している。 ・幼児との関わり方について理解している。 ・子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。	・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。 ・幼児との関わりについて解決策を構想している。 ・幼児との関わりについて解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・幼児との関わり方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。 ・よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
C 家 庭 生 活 と 消 費	3	○物資とサービスの特徴がわかる。 ○消費生活のしくみがわかる。 ○収支のバランスをはかり、計画的に金銭管理が必要があることがわかる。 ○店舗販売と無店舗販売の特徴がわかる。 ○売買契約について問題発生の原因や予防方法を含め、理解する。 ○即時払い、前払い、後払いの特徴を理解し、利点と問題点を理解する。 ○生活情報の収集や活用のかたを理解し、目的に合った商品を選ぶことができる。		・物資・サービスについて理解している。 ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解している。 ・支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。	・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定している。 ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。 ・物資・サービスの購入について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。	・商品（物資・サービス）の選択と金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
		○消費者被害の現状や背景について理解し、予防の方法がわかる。 ○消費者を支えるしくみについて理解できる。 ○消費者の権利と責任について理解し、自立した消費者をめざす。 ○購入を通して消費者の行動が社会や環境に与える影響について理解する。 ○環境に配慮したライフスタイルを選択し、実践できる。 ○持続可能な生活にするために、自分たちができることを考える。		・消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 ・自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 ・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 ・自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改	・消費者被害の対応について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、社会や環境について、課題の解決に主体的に取	
	1	○資源や環境に配慮した衣生活をおくるために工夫できることを考える。			・社会や環境に配慮した衣生活について問題を見いだして課題を設定している。 ・社会や環境に配慮した衣生活について考え、工夫している。	・よりよい衣生活を目指して、衣服の選択や手入れ、製作などについて、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。	